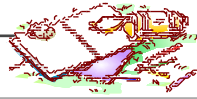




今年も力作揃い!



夏休みの作品・研究発表会

8月27日(木)～9月4日(金)の期間、職員室前廊下は、「たかせっ子」一人一人のこの夏休みの頑張りであふれていました。休み時間には、他の学年の作品を見に来る人で賑わっていました。少し期間が短かったり、観光地等へ自由に出かけることができなかったりの「特別な夏休み」でしたが、1作品・1研究から見える子どもたちの頑張りや発想の豊かさには、感動しました。特に、「見てくれる人のことを考えた“相手意識”が感じられる作品」や「完成させるまでに1年3ヶ月の歳月をかけた根気強い研究」「どこにでもあるような身近な材料を豊かな発想で作品にしたもの」「みんなの思いをカタチにしたアマビエの作品」などが見ていて心に残りました。(作品完成までのお家の方々のフォロー等…ご労苦に大変に感謝であります。そばで見守っていただきありがとうございました)

9月4日(金)には、「夏休みの作品・研究発表会」を行いました。各学年5分間の持ち時間をそれぞれの学年で工夫を凝らし、お互いの頑張り共有できる時となりました。



全ての作品・研究を一つ一つじっくりと見させてもらいました。それぞれの工夫を、先生方はもちろん、おじさん方や学校に来られたお客さんたちも、みんな熱心に見てくれました。作品を見ているときの表情が、みんな笑顔だったのが印象的でした。作品を完成させるまでのたかせっ子のワクワクがしっかり届いたので、「夏休みしかできないことを頑張りましょう」という夏休みの目標は、全員合格です。

例年行っています「校長賞」「教頭賞」は次のように決まりました。全員に「校長賞・教頭賞」をあげたいところですが、そうもできないので、無理矢理決めさせてもらいました。選んだポイントとしては…①コツコツと根気強く、そして丁寧に完成させた作品②特別なものではなく、身の回りのものを使って、工夫していることが伝わってくる。…ものを選びました。

【校長賞】



「ぼくの
にわ 図かん」
原田 2年



「アリ地獄を育
ててみたら…」
稲富 4年



「コロナを倒す
アマビエ様」
大澤 6年

【教頭賞】



「へらくれす
の森」
宮田 1年



「和紙づくり
研究ブック」
阿部 3年



「私だけの
あみカゴ」
齋藤 5年

同じく、1年生の教室前に、この夏休み中に頑張った4年生～6年生の「自学学習ノート」の展示も行いました。どんなふうに毎日の自学をしていけばよいのか手本となる素晴らしいノートばかりでしたので、刺激を受けた人も多かったと思います。(見本となっている人に共通しているところは、書いている字がみんな丁寧で見やすいところですね。)

【展示者】

- ・ 6年…阿部 さん・伊藤 さん
小坂 さん・佐藤 さん
- ・ 5年…小坂 さん・齋藤 さん・
佐藤 さん・原田 さん
- ・ 4年…稲富 さん・佐藤 さん
鈴木 さん・畑山 さん



【1年生の作品】



【2年生の作品】



【3年生の作品】



【4年生の作品】



【5年生の作品】



【6年生の作品】



「災害」に備えて

今年度も、全国各地で自然災害が起き、多大な被害をもたらしております。いつ、どのような災害が起きるのか全く予想できないものでありますが、子どもたちの「安全・安心」のために、非常事態時の対応について、4点確認させていただければと思います。

- 1 台風や豪雨、吹雪等のため危険が予想される場合は、下校を早めたり登校時間をずらしたり休校したりします。連絡は、緊急メールと電話で行います。
- 2 地震、水害、土砂災害等でスクールバスでの安全な下校ができないと判断した場合は、引き渡しをします。連絡は、緊急メールと電話で行います。
- 3 災害等の非常時に下校させる場合は、放課後わくわく教室もありません。利用者の方で放課後に家に誰もいない児童は、迎えが可能な時間まで学校で預かります。
- 4 災害のため電話、緊急メールで保護者の方々と連絡が取れない時や、地域の災害状況が学校で把握できない時には、子どもたちを学校に留め置き、引き渡しをします。

(東日本大震災のような場合)



新型コロナウイルス感染拡大予防のお願いです!

今年度の「学習発表会」については、すでに通知にてお知らせしておりますが、再度確認させていただきます。①学習発表会への来校者は、一世帯2名以内でお願いいたします。(幼児・中学生・高校生はご遠慮ください) ②当日、来校者2人分の「健康チェックシート」の持参をお願いします。

例年9月に実施しております「祖父母参観」ですが、現状では感染リスクをゼロとすることができない状況がありますので「延期」とさせていただきます。状況を鑑み、実施可能となった際には、再度ご連絡をさせていただきます。誠に申しわけありませんが、よろしくお願ひ致します。

第3回 全校集会

9月の活動

第3回 全校集会

校長あいさつ



全校児童に伝えられた、各委員会からの「9月の活動」や「全校への連絡」をお知らせします。

【運営委員会】

- ①体調管理をしっかりしよう。
- ②大きい声で相手の目を見てあいさつしよう。

【放送委員会】

- ・先生方へのインタビューを行うので、聞きたいことなどを募集します。

【図書委員会】

- ①夏休みに借りた本の返却をお願いします。
- ②本を読む時間を増やすようにしましょう。

【運動委員会】

- ①「シャキッとタイム」が9/3（木）からスタートしますが、駅伝大会に向けてグラウンド2周走ってから行います。
- ②毎週水曜日に「チャレンジタイム」を行います。晴れの日グラウンドで、雨の日体育館です。

【保健委員会】～健康情報局～

<もしものときは どうする>

第1問「倒れている人を見つけたら さあどうする？」

- ①軽く肩をたたいて 呼びかける
- ②大きくゆさぶって 反応を見る
- ③知らないふりをする

第2問「AEDって何をやるものですか？」

- ①脳をしげきして 意識をもどす
- ②筋肉をしげきして 体を動かす
- ③心臓のけいれんを止めて 動きをもどす

<けがをしたとき 一番にすること>

第1問「わっ 鼻血が出た！ どうする？」

- ①あおむけに ねる
- ②首の後ろを たたく
- ③下を向いて 鼻をつまむ

第2問「いたい！ 指を切った」さあどうする？

- ①氷で冷やす
- ②傷口をハンカチなどで おさえる
- ③そのまま カットバンをはる

<救急車の問題>

第2問「高瀬小では救急車を呼んでから到着するまで どれぐらいかかるのでしょうか？」

- ①15分 ②20分 ③30分

第3問「全国で救急車は約何台あるのでしょうか？」

- ①500台 ②3200台 ③6300台

※答えは子どもたちが知っていますので、聞いてみてください。(覚えているかな?)



今日は、「こころづかい」と「思いやり」についてお話しします。→ (ACジャパンのCM)

「こころ」は だれにも見えないけれど
 「こころづかい」は見える
 「思い」は見えないけれど
 「思いやり」は だれにでも見える
 その気持ちをカタチに



皆さんは、この映像を見てどう思いましたか？

これは、2011年3月11日に発生した東日本大震災で被害を受けた人たちのことを考えて、番組の間に入れるコマーシャルをやめた時に、その代わりに流されていた映像に出てくる言葉です。「ACジャパン」という団体が作成したのですが、もともとは、詩人の宮澤章二さんの「行為の意味」という詩からつくったものだそうです。

その詩を読んでみます。



<宮澤章二「行為の意味」>

あなたの「こころ」はどんな形ですか？
 と ひとに聞かれても答えようがない。
 自分にも他人にも「こころ」は見えないけれど、
 本当に見えないのであろうか。
 確かに「こころ」はだれにも見えない。
 けれど、「こころづかい」は見えるのだ。
 それは人に対する積極的な行為だから。
 同じように胸の中「思い」は見えない。
 けれど「思いやり」はだれにでも見える。
 それも人に対する積極的な行為なのだから。
 あたたかい心があたたかい行為になり
 やさしい思いがやさしい行為になるとき、
 「心」も「思い」も初めて美しく生きる。
 それは人が人として生きることだ。

私たちは、「心」は確かにあると思っているのですが、実際にそれを自分の目で見ることはできません。だから、どんなに素晴らしい「心」を持っていても、どんなにやさしい「心」を持っていても、それを「カタチ」にしなれば、他の人には見えないし、伝わらないのです。

困っている人にたった一言の言葉をかけることで「こころづかい」は見えるのです。言葉をかけるのが苦手な人は、「うなずく」「笑いかける」「困っている人のそばに黙っていてあげる」「同じことをただ一緒にする」だけでも「思いやり」は伝わるのです。…何でもないことですが、「こころづかい」「思いやり」は伝わるのです。

皆さんの周りに…困っている人や、悲しんでいる人はいませんか。自分に、何かできることはないでしょうか。

→ (ACジャパンのCM) 終わります。

